Key Note: Web Conference

Seybold Seminars 2000 2000.08.26-30

初日の朝、8時半から10時まで、コンファレンス・キーノートのトップとして、Microsoftの Dick Brass Reader担当副社長、MacromediaのNorm Meyrowitz社長、Akamaiの Jonathan Seeling社長による基調報告があった。

Reader Content SDK 1.5

開口一番、大きな収穫があった。会場入口に、「**Freadom**」と書かれたReaderのパンフレットが置いてあったが、その中に、Reader SDKが紹介されていた。Wordのプラグインが用意されており、Wordから.litファイルが作れることは、Readerのホームページで紹介されているが、プロ向けのツールは、どのようなものが何時頃提供されるのか、マイクロソフトに問合せ中だったが、解決した。

何が	.litファイル生成用DLL (litgen.dll) サンプルソース 仕様書とC++からの使用方法
何時	2000年4Q(10-12月)
基礎知識	C++/COM Unicode OEB Specification V1.0

ということで、US版は出荷される。

最初にビデオ

昨年同様、最初にビデオが流れ、過去から未来までの本や読書を紹介した。昨年の過去と未来の翻訳と見比べてると、いくつか差異がある。

ビデオの改訂版だが、30,000年前の洞窟画からスタートして、1965年のType Setter？、1991年のData Diskman、1998年のRocket eBook、2000年のStephen King、、2004年のタブレット型PC、2005年のTime誌紙版の廃刊、2018年のNew York Times紙の紙版最終号・・・と続いている。
BGMは昨年同様、ClearTypeの責任者Bill Hillの故郷である、スコットランドの民謡である。FreadomはDick Brassの発想だと思うが、二人ともやりたい放題である。そこがまた、楽しい。

Dick Brassのスピーチと**Amazon**との提携

Dick Brassは、Pocket PCそして、Windows用の

Freadomのパンフレット

Dick Brass

Amazonとの提携発表

MacroMedia
ホームページ作成ソフトDreamWeaverが絶好調のMacroMediaは、自社技術をたくさん使ったサイトを紹介してた。特に、timbuk2はクリックして、試してみていただきたい。そういえば、昔、Timbuk3というバンドを良く聞いていたが、彼らは今、どうしているのだろうか。

timbuk2	かばん店	色や形をWebで指定して注文
spiderdance		

moonfruit		
iharvest	ホームページログ	

Akamai
　プロバイダーだが、ビデオのストリーム配信が強いらしく、SONY、 など2000以上の顧客を抱えている。

　アメリカ人は元気が良いので、質問の時間には我先にマイクの前に並ぶのだが、ほとんどの人が「I'm Paul Jonson、softast.com」などと自分を紹介していた。全員が.COM(ドットコム)カンパニーではないが、社名ではなく、URLを名乗っていたのが面白かった。最短の自己紹介は、メールアドレスだが、数年後にはお互い、メールアドレスで名乗りあうかもしれない。